

# デザイン総合実習Ⅱ

Design Synthesis Practice II

03

張 浦華(准教授)

三谷 篤史(講師)

小宮 加容子(講師)

柿山 浩一郎(講師)

長谷川 聡(助教)

デザイン学部 製品デザインコース

# プレゼンテーション

◎学生より

**【C】15年後の生活の中に潜む問題点の調査**

**【D】生活の中に潜む問題点の解決案**

の披露(一人、5分程度)

+ 教員からの講評

# 出題

これまでの経緯を通して、

- **着目する問題点**
- **その問題に対する解決案**
- **解決案を実現する為に利用する生体情報認識**

を決定し、

- **提案する製品(サービス)のコンセプト**
- **詳細なターゲットユーザの設定**  
(年齢・性別・家族構成・居住地・所得・職業・学歴等)
- **機能面の製品便益(その製品を使うことで得られる利便性等)**
- **心理面の製品便益(その製品を使うことで得られる感情等)**

を明確にしなさい。また、予想される成果といえる

- **LifeStyleの変化**

に関する記述を行いなさい。

## ▼次回までの課題▼

- 【E】提案する製品（サービス）のコンセプト

コンセプトの伝達は、提案における核となる重要な部分。  
表現方法は自由とするので、オリジナリティ溢れる表現を  
模索すること。

上記のコンセプトを、一人3分程度で解説してもらいます。

# インターンシップに関する説明

この後、

杉先生より、インターンシップに関する説明があります。

少々お待ちください。